

愛知民報

2017年
1月22日
第2336号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号
愛知あかつき会館内
☎(052)251-2925 FAX(052)261-6063
定価 月400円 郵送料164円 1部100円
毎週日曜日発行(第5日曜日は休刊)
1966年7月31日第三種郵便物認可

週刊
愛知民報を
周りの人に

安倍政権 2017年度軍拡予算案

空自小牧基地 三菱兵器生産

F35製造・整備



三菱重工名古屋航空宇宙システム製作所
小牧南工場＝豊山町

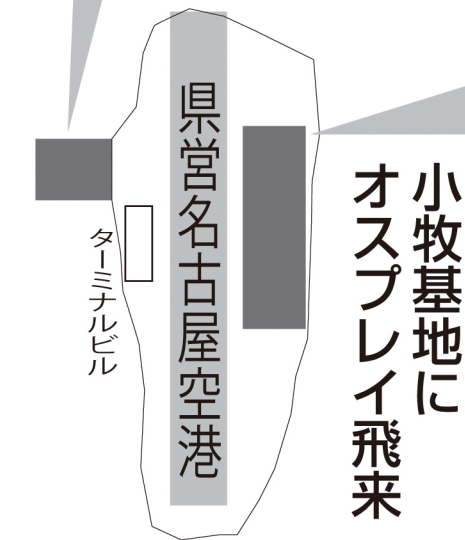
ミサイル製造



三菱重工名古屋誘導推進システム製作所＝小牧市



伊勢志摩サミットの際に飛来し、空自C130H輸送機と並ぶ米軍普天間基地所属のオスプレイ＝2016年5月21日、空自小牧基地

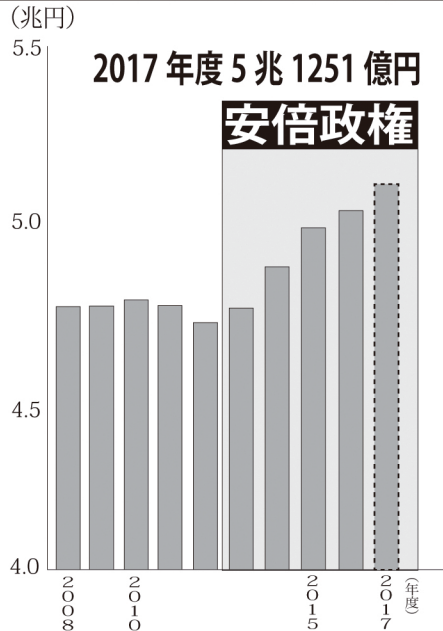


小牧基地に
オスプレイ飛来

県営名古屋空港

ターミナルビル

軍事費(当初予算)の推移



海外戦争態勢を強化

安倍政権の新年度予算案は、海外戦争態勢に向け、県内の基地や兵器生産を増強する予算です。これにたいし、新年の愛知の平和運動は沖縄のたたかいや野党共闘と響き合って発展しようとしています。

外国軍機飛来

日米両政府は、三菱重工小牧南工場をアジア太平洋地域のF35の機体整備拠点にすることに合意しています。

新空中給油機

17年度政府予算案では、新型空中給油機KC46A(1機316億円)を3機購入します。同機は、自衛隊が新年度に4機購入するオスプレイに空中給油できる機能があります。

空自唯一の空中給油部隊をもつ小牧基地に配備される可能性があります。

サミットの輸送・警備を口実に米軍垂直離着陸輸送機オスプレイ5機が県営名古屋空港に飛来し、空自小牧基地に駐機しました。

重工業小牧南工場をアジア太平洋地域のF35の機体整備拠点にすることに合意しています。

F35生産整備

レーダー監視を突破し侵襲する能力を持つF35ステルス戦闘機。安倍政権の購入計画は42機。生産拠点工場は愛知県名古屋空港に隣接する三菱重工小牧南工場(豊山町)です。同工場では38機製造される予定。

17年度分は6機(880億円)。2機は米国から輸入され、4機は小牧南工場で組み立てられます。県営名古屋空港がF35の離着陸に使われます。

07年には、小牧南工場で定期点検中の空自F2戦闘機が名古屋空港滑走路で墜落し、米軍F18戦闘機の緊急着陸による空港施設の破壊が起きました。

いまF35の生産・整備

新ミサイル

新年度予算案には、自衛隊のミサイル強化が盛り込まれています。日米共同開発のS

オスプレイ

昨年5月、伊勢志摩

米国や財界と一体の安倍政権は、日本と愛知の平和の流れを逆転しようとしています。

県民共同の平和運動大きく



基地機能強化反対を訴える小牧平和県民集会の参加者＝2016年9月25日、小牧市

オール沖縄 野党共闘

新年、安倍政権・自民党政治の軍拡政策とたたかう愛知の平和運動は、画期的な発展の時期を迎えています。愛知県民の平和運動と、安倍政権打倒をめざす野党と市民の共闘、辺野古米軍新基地建設反対やオスプレイ撤去を求める「オール沖縄」との連携・合流が広がっています。

響きあろう